



# 市長 からの 手紙

## 30 公共施設マネジメント

川越市では、本年3月に公共施設マネジメント白書を作成しました。本市が所有し管理する公共施設(土地・建物。ここには道路や橋は含まれません)の全体像を把握し、その利用状況やコスト情報をまとめるとともに、整備更新費のシミュレーションを行い、公共施設マネジメントの基本的な考え方などを検討した白書です。

これは川越市に限ったことではなく全国的にあてはまることですが、昭和40年代から50年代にかけて公共施設は次々と建設されました。その公共施設の改修、建て替え時期が次々にやってきます。厳しい財政状況の中で、今後の公共施設の在り方や改修の計画を作成するために、公共施設マネジメント白書に掲載したような情報が必要なのです。

さて、公共施設マネジメント白書によると、川越市の既存の公共施設を仮に40年目に更新した場合の整備更新費を2010年から2049年までの40年間で推計すると合計2,639億円(1年あたり66億円)かかるという試算結果が出ています。中期財政計画では、施設の整備更新などに支出できる投資的経費は、年間約80億円前後。この中には、道路整備費用等も含まれていますので、これらを除くと公共施設の整備更新に支出できる金額は、大まかに言って投資的経費の半分にも満たない程度になると見込まれています。さらに、今後少子化、高齢化が進んで税収が増えることはほとんど期待できない一方、介護保険給付をはじめ社会保障費の増加が見込まれ、必然的に公共施設にかけられる金額は、今以上に制約されることとなります。

これからは、どの自治体も公共施設の整備更新に見込まれる費用を、人口減に応じた床面積全体のコントロール、既存施設の長寿命化、不要施設の売却等々、さまざまな工夫をして縮減していかなければなりません。

本市の今後の公共施設の在り方は、市民の皆さまや施設利用者の意見を十分伺いながら、決めていきたいと考えております。

川越市長 川合善明

## 小江戸川越めぐり90観光コース 5

観光課 224・5940

今回は、川越の歴史的な石碑をめぐる「川越トリビア発見コース」を紹介いたします。

川越市駅をスタートして、まず初めに目指すのは、六軒町の六塚稲荷神社です。この神社には「川越町駅の碑」があります。この碑は、現在の川越市駅建設の際に、六軒町の住民の方々が駅敷地の土地5千坪を寄付したことを記念して建てられたものです。

六塚稲荷神社を出た後は、蔵造りの町並みを通り、志多町にある東明寺を訪ねます。東明寺には桶狭間の戦い、厳島の戦いと並んで日本三大夜戦の一つに数えられる川越夜戦の戦地であったことを示す「川越夜戦の碑」があります。

次に、郭町の三芳野神社まで足を伸ばすと「わらべ唄発祥の所」の碑を見つけることができます。三芳野神社は、江戸時代の寛永元年に当時の川越城主酒井忠勝によって再建されました。当時の三芳野神社は川越城内にあったため、一般の人が参拝するのは難しく、その様子が「わらべ唄」とおりんせ」として歌われたと伝えられています。



他にも大蓮寺や喜多院、中院などに古くからある記念碑や石碑を巡ります。それぞれのスポットに秘められた川越の深い歴史をたどってみてはいかがでしょう？

90コースは市ホームページで確認できます。ご利用ください。

# みんなので支えよう 大切な人

高齢者いきがい課 224-5809

トキノ家の認知症介護奮闘記その6  
認知症相談会后に、ヒロシさんは妻のヤスヨさんの介護保険の申請をすることにしました。申請は、地域包括支援センターの職員が代行できるとのことなので、スズキさんをお願いしました。

介護保険の申請をすると、主治医に主治医意見書を書いてもらうことになります。ヒロシさんは、ヤスヨさんの主治医に認知症について相談したこと

がなかったため、ヤスヨさんの介護保険の申請をしたことや気になることについて説明し、意見書を作成してもらうよう話をしました。

また、介護保険の申請がされると、日頃の心身の状態を調査する認定調査が行われます。ヒロシさんは、介護保険



の申請書の備考欄に、ヤスヨさんには認知症の疑いがあることや、ヤスヨさんとは別室で話をしたいことを書きました。調査当日、調査員はヤスヨさんから日頃の生活の様子などを聞き、その後、別室でヒロシさんからヤスヨさんの気になる症状などについて話を聞いて帰りました。

介護保険の申請については介護保険課 224-6405にお尋ねください。

## 家庭教育のススメ

いきいき子育て 親育ち ⑥

地域教育支援課 224-6086

子どもが健やかに成長していくためには、基本的な生活リズムを身につけていくことが大切です。

今回は、家庭での生活リズムについて、考えていきます。朝食について



朝食は、一日の生活のスタートです。朝食を取ることによ

り、身体にエネルギーを補給し、集中力ややる気、体力を持続させ、一日のリズムを整えることができ

ます。子どもの頃に朝食をしっかりと

取る習慣を身に付けることは、生涯を通じて健康な生活を送る基礎にも

つながります。

遊びについて

子どもたちの遊びは、外遊びなど

の屋外で体を動かす時間が減り、テレビゲームなど室内での遊びが増えていきます。体を動かすことは、食欲増進や早寝にもつながります。親子で一緒にいろいろな遊びをするなどして積極的に体を動かしましょう。

睡眠について

十分な睡眠を取ることは、子どもの健やかな成長に不可欠です。例えば、遅い時間に夕食を取らない、お風呂は就寝の1時間前までに入るなど、十分な睡眠が取れるような環境を作るようにしましょう。



調和のとれた食事や適切な運動、十分な睡眠を取ることは生活リズムの安定につながります。子どもが規則正しい生活リズムを身に付けるためには、家庭の役割が大切です。子どもと一緒に生活リズムを身に付け、家族で健康な毎日を過

## ごみ処理とぴくす

ペットボトルのキャップ・ラベルはなぜ外す？

資源循環推進課 239-6267

ペットボトルは、「ボトル本体」と「キャップ・ラベル」を別々にリサイクルしているため、「キャップ・ラベル」を外すことで、リサイクルの効率が良くなります。さらに、空気が抜けてつぶしやすくなり一度に多くの量を運ぶことができる、飲み物の残りや異物が入っていないことが分かる、などの利点があります。

キャップを外してすすいでポン、ひと手間かければエコライフ！ みなさんのご協力をお願いします。



キャップ・ラベルを外す



中身を捨てて、軽く水洗い



踏むなどして、つぶす



無色透明な袋に入れ集積所へ